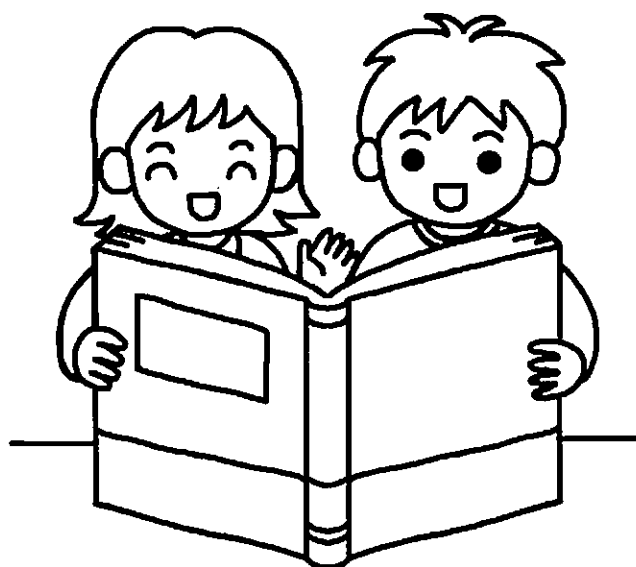


平成27年度  
ふれあい読書研究会  
(まとめ)



熊本県PTA連合会

# 平成27年度 ふれあい読書研究会

## 目次

☆平成27年度ふれあい読書研究会委嘱校

☆平成27年度委嘱校活動報告

1. 有明小学校PTA	.....	1
2. 石貫小学校PTA	.....	2
3. 岱明中学校PTA	.....	3
4. 大津東小学校PTA	.....	4
5. 護川小学校PTA	.....	5
6. 菊陽南小学校PTA	.....	6
7. 菊陽中部小学校PTA	.....	7
8. 広安西小学校PTA	.....	8
9. 嘉島西小学校PTA	.....	9
10. 御岳小学校PTA	.....	10
11. 松橋小学校PTA	.....	11
12. 砥用小学校PTA	.....	12
13. 亀川小学校PTA	.....	13
14. 本町小学校PTA	.....	14
15. 栖本小学校PTA	.....	15
16. 昭和小学校PTA	.....	16
17. 人吉西小学校PTA	.....	17
18. 一武小学校PTA	.....	18

平成27年度ふれあい読書研究会委嘱校

	ブロック	エリア	単位PTA名
1	県北	荒尾市	有明小学校PTA
2		玉名市	石貫小学校PTA
3		玉名市	岱明中学校PTA
4		菊池郡	大津東小学校PTA
5		菊池郡	護川小学校PTA
6		菊池郡	菊陽南小学校PTA
7		菊池郡	菊陽中部小学校PTA
8		上益城郡	広安西小学校PTA
9		上益城郡	嘉島西小学校PTA
10		上益城郡	御岳小学校PTA
11	県南	宇城市・ 下益城郡	松橋小学校PTA
12		宇城市・ 下益城郡	砥用小学校PTA
13		天草郡市	亀川小学校PTA
14		天草郡市	本町小学校PTA
15		天草郡市	栖本小学校PTA
16		八代郡市	昭和小学校PTA
17		人吉市	人吉西小学校PTA
18		球磨郡	一武小学校PTA

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 (荒尾市立有明小学校PTA)	児童生徒数 (150)人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 50,000円 単P その他	(支出) 学校図書購入 50,000円
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容 保護者、地域ボランティアによる読みかき、 図書管理	
◎成果 保護者ボランティアだけでなく、地域ボランティアにも 読みかきを行っていただくことにより、バリエーション豊かに 読みかきを行うことができたと思います。	
◎反省 例年よりも、保護者のみならず積極的に読みかきや、 図書室の本の整備に参加していただきました。 本の劣化が多くみられ、新刊の購入を増やしていかなければ と感じました。	
3. 今後の取り組みについて	
定期的に読みかきを行いながら、図書室の本の 充実をめざして行きたいと思っております。	
4. 要望・その他	
中間発表会では、他校の取り組みを聞かせていただき、 これからの勉強に励みます。	

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位 PTA 名 (玉名市立石貫小学校)	児童生徒数 (61) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 50,000円 単P その他	(支出) 紙芝居セット 19,760円 日本昔話セット 30,240円
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容	
<ul style="list-style-type: none"><li>・毎月、第2木曜日を読み聞かせの日として、朝から図書ボランティア(6名)による絵本の読み聞かせを行った。</li><li>・毎月、第三日曜日は、家族ふれあいデーとして、家族で読書や会話を楽しみ、ノーテレビ・ゲームにチャレンジする日とした。</li><li>・夏休みなどの長期休みには、親子読書を行い、感想カードなどを掲示して読み合う活動を行った。</li><li>・読書週間には、読書ビンゴを行い、お勧めの本を読み合ったり、常に「季節の本コーナー」の掲示を工夫したり、「百人一首コーナー」「昼やベンチコーナー」を設けたりして和やかで読書に親しみやすい環境づくりを行った。</li></ul>	
◎成果	
<ul style="list-style-type: none"><li>・「本が好き」という児童が増え、年間貸し出し数も10,000冊以上となった。</li><li>・毎週木曜日の読み聞かせを児童は楽しみにしており、読み聞かせや児童の読書のジャンルも広がってきた。</li><li>・親子のふれあいとして家庭読書を楽しむ家庭が増えてきている。同じ本を親子で読み、感想を語り合ったり、リレー読みをしたり、いろいろな方法を各家庭で見つけて楽しんでいた。</li></ul>	
◎反省	
<ul style="list-style-type: none"><li>・家庭による取組差、学年による取組差が少々現れてきた。</li><li>・読み聞かせボランティアの活動をたくさんの保護者に周知していただき、より多くの読み聞かせボランティアを集めたい。</li></ul>	
3. 今後の取組について	
<ul style="list-style-type: none"><li>・今後も朝の読み聞かせを継続し、児童の読書意欲を高めていきたい。</li><li>・読書週間の取組など、PTA活動と児童図書委員会の活動を連携し、もっと充実させたい。</li></ul>	
4. 要望・その他	
<ul style="list-style-type: none"><li>・助成金で購入した紙芝居セットや日本昔話セットに児童は大喜びであった。雨の日も静かに昔話の鑑賞などをして過ごす姿があった。</li><li>・助成金を利用して、紙芝居を新しく購入することができ、朝の読み聞かせにも幅が広がった。大変、ありがとうございました。</li></ul>	

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成 27 年度

単 PTA 名 (玉名市立岱明中学校)	児童生徒数( 345 人)
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県 P 50,000 円 単 P 30,000 円	(支出) 図書購入費 51,500 円 パネルシアター材料費 10,000 円 研修参加費 4,500 円 書棚 1,000 円 通信費 3,000 円 読み聞かせ団体謝礼金 10,000 円
2. 活動内容・成果・反省	
◎ 活動内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアによる読み聞かせ (水曜日朝 8:20~8:35 14 回/年実施)</li> <li>・読み聞かせ終了後、記録ノート記入し情報交換</li> <li>・図書委員長による、1 年生 3 クラスに入り、お勧めの本紹介</li> <li>・パネルシアター作成 ・研修参加</li> </ul>	
◎ 成果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本や小説、新聞の切抜き等、様々なジャンルに親しむことが出来たし、そこでのボランティアとの対話も楽しみ、大切なコミュニケーションに繋がった。</li> <li>・各クラス担任の先生が、聞く態勢を整えて(机の上には何も置かない等)、読み聞かせへ繋いで下さるので、移行がスムーズで、生徒達も落ち着いて最後まで集中して聴くことが出来た。</li> </ul>	
◎ 反省	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年ボランティアを募っているが、人数はなかなか増えていかない状況が続いている。1 人あたりの読み聞かせ回数が増え負担になってしまわないような配慮や検討が必要。</li> </ul>	
3. 今後の取り組みについて	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの読み聞かせだけでなく、図書委員の読み聞かせや美術部によるパネルシアター作成等、生徒達と一緒に活動を発展させていきたい。</li> <li>・3 年の卒業時に、3 年間読み聞かせタイムで読んでもらった本全てを紹介し、卒業生の感想等を載せた「読書だより」を発行したいと考えている。</li> </ul>	
4. 要望・その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会では、他校との情報交換ができ、とても勉強になった。</li> <li>・活動費で沢山の本を購入でき、バリエーションが広がった。また、研修にも参加し、今後の活動の幅が広がり、とても感謝している。</li> <li>・今後も読書研究会を通して、中学校での読み聞かせ活動のよさを知ってもらい、多くの中学校で読み聞かせが盛んになってほしいと願っている。</li> </ul>	

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 (大津東小学校PTA)	児童生徒数 (44) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 50,000,- 単P その他	(支出) 50,000,- 内訳 書籍購入 秋の夜長の鑑賞会謝金
2. 活動内容・成果・反省	
◎ 活動内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋の夜長の鑑賞会開催 (11/18) …保護者による読み聞かせと、ピアノ演奏</li> <li>・ 学級文庫の充実…親子で読んでほしい26冊の本選定</li> </ul>	
◎ 成果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み聞かせを通し、親子で共通の話題として本の話をするようになった。</li> <li>・ 親が読んでほしい本、子どもが読みたい本の相互理解が深まった。</li> </ul>	
◎ 反省	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者に対し、学級文庫の存在が周知徹底されていない。</li> <li>・ 保護者に対する図書室の開放を検討していたが、運用方法の話し合いが進まなかった。来年度以降の課題となった。</li> </ul>	
3. 今後の取り組みについて	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み聞かせの際、父親2名、母親2名の読み手が集まったのだが、父親側から次回読み手になってみたい等の反響を頂いた。他校で行われている父親の会のようなものを立ち上げようという声が上がっているので、是非、実現させたい。</li> </ul>	
4. 要望・その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小さな学校でPTA数も少ないため、活動内容にかなり制限があると考えておりましたが、他校のお話を聞かせて頂く事で、少ないなりに出来る事を考え行動するヒントを頂きました。有難うございました。</li> </ul>	

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 ( 大津町立護川小学校 )	児童生徒数 ( 178 ) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 50000円 単P 0円 その他 0円	(支出) 図書購入 50000円
2. 活動内容・成果・反省	
<p>◎活動内容</p> <p>(1) 読み聞かせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・保護者のボランティア、PTA図書委員、計21名で交代で実施</li> <li>・6月から3月までの期間、第2・4週金曜日の朝の活動(15分間)の時間に実施(計18回)</li> </ul> <p>(2) 本の修理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に2回実施</li> </ul> <p>(3) 『ぼかぼか文庫』の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭で不要になった本を『ぼかぼか文庫』として扱い、活用する取組</li> <li>・家庭で不要になった本を集めるためのお知らせプリント作成・配布</li> </ul>	
<p>◎成果</p> <p>月2回の読み聞かせを子どもたちはとても楽しみにしている様子が伝わってきた。読み聞かせをしてもらった本を学校図書館に借りに行く子どもたちもいるようである。読み聞かせは、子どもたちの読書意欲につながっていると思われる。</p> <p>また本校の本は古いものも多く、本の修理は大切な活動である。修理が必要な本が多いため、学校司書も大変ありがたい活動であると感じておられた。</p> <p>『ぼかぼか文庫』にも少しずつではあるが、いろいろなジャンルの本が増えつつある。学校図書館が2階にあるのに対して、『ぼかぼか文庫』は1階の多目的ホール内にある。そのため子どもたちもよく本を目にすることができる。床に座り本を読んでいる子どもたちも時々見られる。</p>	
<p>◎反省</p> <p>読み聞かせは大切な取組であるので、今後も行っていきたい。そのためには、読み聞かせをしていただくボランティアの方をできるだけたくさん増やし、負担なく活動が続けられるようにしていきたい。読み聞かせボランティアとして活動していただけるように、地域の方や保護者にもっと呼びかけていく必要がある。</p>	
3. 今後の取り組みについて	
<p>読み聞かせをしていただける方を増やすために、募集プリント等を積極的に配布していきたい。また、『ぼかぼか文庫』がもっと充実するように、保護者にも呼びかけていきたい。</p>	
4. 要望・その他	
<p>今回はふれあい読書研究会から活動費をいただき、大変ありがたかった。活動報告の中にもあるように本校の図書は古いものも多い。できるだけ子どもたちに新しいきれいな本を読んでもらいたいという思いがあったので、今回の活動費はすべて図書購入に使わせていただいた。今後もこのような取組があるならば、是非参加させていただき、本校の読書活動を充実させていきたいと思う。</p>	



# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位 PTA 名 ( 菊陽南小学校 PTA )	児童生徒数 ( 75人 )
<b>1, 予算執行状況 (収入・支出)</b>	
( 収入 ) 県 P ふれあい読書研究会活動費 として <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">50,000円</div>	( 支出 ) 児童用図書 33,816円 本棚代 11,184円 講師謝礼 5,000円 <hr style="width: 80%; margin: 5px auto;"/> 計 50,000円
<b>2, 活動内容・成果・反省</b>	
◎ 活動内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月2回の朝 ( 8 : 30 ~ 8 : 45 ) の読み聞かせの実施</li> <li>・ 親子読書会の開催 (読み聞か戦隊オハナシマンによるオハナシライブの開催)</li> <li>・ ふれあい家族読書の実施 (秋の校内読書旬間での取組)</li> </ul>	
◎ 成果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月2回の朝の読み聞かせは定着し、子どもたちは、毎回楽しみにしている。低・中・高学年の3つに分けて行っており、集中して聞くことができている。</li> <li>・ 親子読書会は、読み聞か戦隊オハナシマンのオハナシライブを開催し、児童、保護者にも大変好評であった。これまで本にあまり興味のなかった児童も「本は楽しい。」という感想を持つことができた。</li> <li>・ 読書旬間に家族で読書をするを勧めたところ、大変好評であった。家族で読書をするの楽しさを味わったという声が多く寄せられた。</li> </ul>	
◎ 反省 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み聞かせボランティアの会員をもう少し増やせるようにする必要がある。</li> <li>・ 読書会は、保護者の参加が少なかった。</li> <li>・ 児童の読書量が少なく、個人差がある。読書量を増やしたい。</li> </ul>	
<b>3, 今後の取り組みについて</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 読み聞かせボランティア会員の募集をし、会員を増やす。</li> <li>○ ノーテレビ・ノーゲームデーと連携した読書推進活動を効果的に計画する。</li> <li>○ 児童の読書量を増やす取組を、児童会活動と連携して行う。</li> </ul>	
<b>4, 要望・その他</b>	
本年度、ふれあい読書研究会の委嘱を受け、これまでの活動を振り返り、整理することができました。今後は、さらに PTA 活動や学校の教育活動と連携した活動ができるとういと考えています。	

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 (菊陽町立菊陽中部小学校 読み聞かせボランティアおはなし宅急便 )  
 児童生徒数 ( 804 ) 人

## 1. 予算執行状況 (収入・支出)

(収入)		(支出)	
県P	50,000円	大型紙芝居舞台	25,920円
単P	0円	大型紙芝居及び紙芝居	10,368円
合計	50,000円	戦争関連書籍	6,588円
		お話会用プラスチック段ボール	2,354円
		消耗品	4,770円
		合計	50,000円

## 2. 活動内容・成果・反省

### ◎活動内容

- ①毎週火曜日、全学年、全クラス(23クラス)に、保護者のべ52名(卒業生保護者9名)で、朝自習時間(8時35分～50分)に本の読み聞かせ活動をしている。
- ②11月、各学年ごとに授業を1時間いただき、「読書の秋を楽しむお話会」を開催し、ブラックパネルシアター、大型絵本の読み聞かせ、語りを披露した。
- ③各学年の行事に関連する本を担当者同士で選書して購入し、読み聞かせを行った。
- ④今後も本と関わってほしいという願いと卒業祝いの思いを込め、6年生へ手作りのしおりを贈る。(3月最後の読み聞かせにて)

### ◎成果

- ①週1回の読み聞かせ活動が定着し、子ども達が心待ちにしている様子がうかがえる。
- ②前回の助成金でブラックパネルシアターを購入したことにより始まったお話会は、今年で5年目となり、学校の行事として定着してきている。我々ボランティアも回数を重ねていることで、技術が向上したように思う。
- ③今年は、6年生向けの戦争に関する本を購入して読み聞かせしたが、修学旅行前だったため、より子どもたちの反応がよかった。

### ◎反省

- ・読み聞かせ活動に参加できるメンバーがなかなか集まらないのが現状である。募集プリント配布やPTA総会での呼びかけを行っているが、もっと参加してもらえるよう情報を発信したり、活動の様子を紹介したりして、一緒に活動できるメンバーを増やしたい

## 3. 今後の取り組みについて

- ・子どもたちが楽しみにしてくれ、学校の中でも定着している「お話会」なので、ブラックパネルシアターや大型紙芝居の演目を増やしたり、活動している私たちの技量を向上させたりしたい。
- ・これからも、あまり無理なく気負わずに、子ども達と楽しい時間を一緒に過ごし、絵本のすばらしさを伝えたい、本を好きになってもらいたいという思いを大切に、活動を長く続けていきたいと思う。

## 4. 要望・その他

- ・今回、ふれあい読書研究会に委嘱いただきありがとうございました。助成金をいただき、活動がより一層活発になりました。感謝申し上げます。
- ・また、中間報告会で他校の活動を知ることができ、とても勉強になりました。が、グループ分けの際、同じくらいの規模の学校同士の方が、似ている悩みの解決につながるのではないかと思います。参考にしていただけると、幸いです。

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 ( 広安西小 PTA )		児童生徒数 ( 772 ) 人	
<b>1. 予算執行状況 (収入・支出)</b>			
(収入)	県P 50,000 単P その他	(支出)	読書週間費用 28,080 絵本購入 19,440 メンバ募集広告及び 新聞発行費用 2,480
<b>2. 活動内容・成果・反省</b>			
◎活動内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 新年度メンバー懇親会(意見交換会)</li> <li>・読み聞かせ 1学期 5回 2学期 7回 3学期 2回</li> <li>・11月 読書週間 (2週間)                         <ul style="list-style-type: none"> <li>読書コーナー(テーマ:世界の偉人)</li> <li>紙しばい・ビッグブックコーナー</li> <li>ワークショップ【びゅんびゅんご子・ムクムクおぼけ】</li> <li>英語のお話し会</li> </ul> </li> <li>・2月 新聞発行</li> </ul>			
◎成果			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年メンバー確保が課題ですが、今年度は募集を新学期(4月)に全家庭に、新1年生には更に旧体験入学時(2月)と2回行いました。募集の便にはカラー用紙を購入しまして見栄えもよくなり前年度よりも多くの加入がありました。読み聞かせも充実しました。</li> <li>・読書週間は、ディスプレイも華やかに、又本も充実しました。ワークショップの材料も十分に用意することができました。</li> </ul>			
◎反省			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師を招いて読み聞かせの講習会を行うことができませんでしたので、来年度は企画したいと考えています。</li> </ul>			
<b>3. 今後の取り組みについて</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせの時間を今まで以上に子どもたちが楽しんでくれるように、メンバーの技量を更に高めるべく交流会などを通して本の紹介や読み方のポイント、コツなど情報を交換できる機会を増やしていきたいと考えています。</li> </ul>			
<b>4. 要望・その他</b>			
「ふれあい読書研究会」の活動に参加させていただき、他校の読み聞かせの様子や、取り組みを知ることができました。それぞれにとっても興味深く、勉強になりました。			

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 ( 嘉島西小学校PTA )		児童生徒数 ( 401 ) 人	
1. 予算執行状況 (収入・支出)			
(収入)	県P	50,000円	(支出) 読み聞かせ用図書購入費
	単P	0円	図書館設営材料費
	その他	0円	
	<hr/>		支出合計
	収入合計	50,000円	50,000円
2. 活動内容・成果・反省			
◎活動内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝自習時間 (15分間) に読み聞かせボランティアの皆さんによる読み聞かせを実施した。(毎月2~4回、年間22回)</li> <li>・親子読書の推奨</li> <li>・保護者及び地域の有志による図書館設営、パネルシアターの実施</li> <li>・PTA文化委員による読書推進のためのお楽しみグッズ作成</li> <li>・図書委員会児童による全校での貸し出し冊数の目標設定及び取組 (第1~3回図書祭り)</li> </ul>			
◎成果			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・火曜日の朝自習時間を読み聞かせタイムに設定しており、ボランティアの皆さんが各教室に入り、児童の興味関心、発達段階を考慮しながら読み聞かせを実施した。読み聞かせの後は児童が感想発表を行っている。読み聞かせにより、お話の世界が広がり、読書の楽しさを感じている。また、「一度読んだことがある話だったけど、今日はとてもおもしろかった。」などの言葉が、ボランティアにとって、すばらしいプレゼントになっている。</li> <li>・季節を感じさせる飾り付けや学年に応じたおすすめの本コーナーなど、図書館環境が整備された。また、パネルシアターの実施により、児童の読書意欲が高まり、貸出冊数が増えた。</li> <li>・ふれあい読書研究会の委嘱を受けたことで、昨年度まで別々に活動していたPTA文化委員の活動と図書委員会の活動がつながり、読書を盛んにする取組が充実した。</li> <li>・貸し出し冊数の目標達成のため、児童と保護者・地域が一体となって、この一年間取り組むことができた。</li> </ul>			
◎反省			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭での親子読書を広げていく必要がある。</li> <li>・読み聞かせグループ、図書ボランティア、PTA文化委員会の連携を図り、今後も活動を進めていく必要がある。</li> </ul>			
3. 今後の取組みについて			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取組をさらに次年度へも引き継ぎ、読書環境を整えながら読書好きな児童を育てていきたい。</li> </ul>			
4. 要望・その他			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は補助金により蔵書数が増えたことで、児童の読書活動が盛んになった。今後も機会があれば、ふれあい読書研究会に応募し、さらに読書に親しむ児童を育てていきたい。</li> </ul>			



# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 ( <u>宇城市立松橋小学校 PTA</u> )		児童生徒数 ( <u>524</u> ) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)		
(収入) 県P	50,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にじいろのクローン活動用紙袋 1,080円</li> <li>(支出) 本のかいらんばん用本(18冊)購入 21,642円</li> <li>・よみかかせ用丸型絵本購入 20,214円</li> <li>・「本のかいらんばん」雑貨 2,484円</li> <li>・図書室の修繕(タイルカーペット) 4,580円</li> </ul>
単P		
その他		
2. 活動内容・成果・反省		
◎活動内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝のよみかかせの実施、毎週水曜日 8時15分～8時25分</li> <li>・「本のかいらんばん」本の購入、ブックコート 各クラス(37の本をまわす)</li> <li>・タイルカーペット購入、修繕</li> </ul>		
◎成果		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスツリーに飾りつけ、たたみコーナーにおりがみとおりがみの本を準備</li> <li>・子どもたちにも参加してもらい、きれいなツリーになりました。ツリーにクリスマスの本の表紙の飾りを飾り、図書室の本棚から本を見つけて、読書を楽しんできました。</li> <li>・図書委員の手作りで、読書推進の為に、いろいろと制作された物が、子どもたちに喜ばれ、大きな成果となっています。</li> <li>・「本のかいらんばん」の(かいらんばん)に、子どもたちも興味を持ってくれました。「これ、借りていいの?」の声も聞かれました。</li> </ul>		
◎反省		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本のかいらんばん」の準備とスタートを、もう少し早めた方が良かったと思います。</li> <li>・「読書ビンゴ」は、良いアイデアなので、次回には、ジャンル別に、本の楽しさ、おもしろ味か伝わるPOPや展示と、事前に、ポスターなどを目立つようにPRすると、なお、推進されたかもしれない、と思います。</li> </ul>		
3. 今後の取り組みについて		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックコート、POP、ディスプレイ、修繕のボランティアメンバーもあると良いと思います。</li> <li>・大人から子どもに、本の楽しさ、豊かな時間作りになることを伝承できるように、時代に合わせて、工夫していく必要があると思います。</li> <li>・狭く、傷んでいた図書室で寒々としていたので、雰囲気も少すつ、POPやディスプレイ、手作りの物で、温もりある部屋にしていきたいと思ひます。</li> </ul>		
4. 要望・その他		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書だよりの他に、学校新聞にも何度か、ボランティア募集を載せていただき、地域の方、児童保護者のメンバーと、学校職員、学校司書の先生方の協力いただいています。</li> <li>・学校図書や、よみかかせに地域の大人も子どもも一緒になって、関心が高まっていくように、推進していきたいと思ひます。</li> </ul>		

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 ( 美里町立砥用小学校 )	児童生徒数 ( 165 ) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 50,000円 単P 20,000円 その他	(支出) ブックサークル用バッグ 5,346円 読み聞かせ用図書 44,654円 講演会講師謝金 20,000円
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容	
①ブックサークル ②朝の読み聞かせ会 ③読書についての講演会	④長期休業中の「かぞくdeどくしょ」 ⑤読み聞かせ用図書の購入
◎成果	
①ブックサークルは1冊の本を家庭間で読み合う読書交流。本を通して保護者間の絆を深め、地域での読書の輪を広げることができた。 ②PTAとして初めて行った朝の読み聞かせ会。各クラスに担当者1名が入り絵本の読み聞かせを行った。参加者からは「緊張の面持ちで教室に入ったが話を聞くとときの児童の真剣な表情に心打たれた。次回もまた参加したい。」などの意欲的な感想が多かった。 ③大津町在住の吉田ひとみ先生を講師に招き読書についての講演会を行った。子育て中での読書の大切さや親が読んでおきたい本の紹介など学びの多い講話だった。 ④長期休業中に親子一緒に本を読み、感想を記入しあう読書啓発活動。家庭での読書習慣の定着を図る。 ⑤主にPTA文化委員会が選書した本を購入。読み聞かせ活動等に利用する。	
◎反省	
「父親の読み聞かせ会」を2月に予定していたがインフルエンザ罹患者増のため急きょ中止となった。今年度行った取組を一過性で終わらせないよう計画的な活動をPTAの組織及び年間計画の中で位置付けたい。	
3. 今後の取り組みについて	
委嘱を受け、PTAでどのような読書活動が展開できるかを話し合う機会を設けられたことは大変有意義だった。子どもの読書意識を高めるには保護者の意識を高めなければならない。PTA総会での啓発や文化委員会活動等を通して、保護者としての読書啓発活動を続けたい。	
4. 要望・その他	
今回「ふれあい読書研究会」の委嘱を受け補助金をいただき、読書活動をより深めることができた。また、他校の取組などの情報を得ることができ、活動を進めていく上で参考になった。これからも地域、家庭、学校が一体となった読書交流に取り組んでいきたい。	

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 ( 亀川小学校PTA )		児童生徒数 ( 366 ) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)		
(収入) 県P 単P その他	50,000円 (ふれあい読書補助金)	(支出). スチール紙芝居架 35,600円 . 図書室本棚整備 14,400円
2. 活動内容・成果・反省		
<p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PTAを主体とした活動</li> <li>(1)親子音読デーの取り組み</li> <li>(2)読みかきボランティア「おはねんこ」「かみかみこ」による児童への読み聞かせ会の実施。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>亀川小読書月間の取り組みにお誘いの御まかけ</li> <li>(1)図書委員会からの呼びかけ</li> <li>(2)新刊圖書の紹介</li> <li>(3)読書スタンプラリー</li> <li>(4)先生方によるお楽しみ読み聞かせ</li> </ul>
<p>◎成果</p> <p>保護者や地域の方が積極的に読書の楽しさを伝えたり、図書委員会からの御まかけで読書を奨励したことで、児童の読書意欲が向上している。学級ごとの読書量も増加した。</p>		
<p>◎反省</p> <p>上記のような活動内容を、保護者に伝え、啓発する方法を工夫していきたい。</p>		
3. 今後の取り組みについて		
<p>外部機関との連携(国立国会図書館、国際子ども図書館)も始めてみた。読書意欲の喚起に寄与しているところを、より効果的な取り組み方を模索していきたい。</p>		
4. 要望・その他		
<p>ふれあい読書補助金、ありがとうございます。</p>		



# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名（天草市立本町小学校PTA）		児童生徒数（82）人	
1. 予算執行状況（収入・支出）			
（収入）県P	50,000円	（支出）図書購入予定	50,000円
単P	0円	大型絵本	
その他	0円	パネルシアター材料費	
計	50,000円	計	50,000円
2. 活動内容・成果・反省			
◎活動内容			
(1) 読み聞かせボランティア『むくろじ』（コミュニティ・スクール活動）による活動 ア 毎月第1, 3水曜日の朝自習時間（8:15～8:25）の読み聞かせ イ 学校へいたてみゅうかい（授業参観）でのパネルシアターの作成と準備			
(2) 読書旬間でのファミリー読書の実施			
(3) 司書および職員による朝の読み聞かせの実施			
(4) 図書委員会によるお昼の読み聞かせ（放送・昼休み）			
◎成果			
○助成金で紙芝居や絵本を購入することができたため、児童の読書の幅が広がり、読み聞かせをより楽しむことができた。			
○大型紙芝居を購入でき、『むくろじ』で行う読み聞かせでは、児童もよりお話の中に引き込まれ絵本の世界を楽しむことができた。			
○授業参観の集会時に手作りのパネルシアターを発表することで、児童の読書への関心を高められるとともに、保護者・地域の協力・連携をより深めることができた。			
○「むくろじ」の活動を定期的・計画的に実施できたこととボランティア同士のの情報交換が密にできるようになったことで、児童の気づきが本の内容だけでなく読み聞かせの仕方や表現にも目が向くようになってきた。			
◎反省			
読み聞かせボランティア同士の情報交換が十分できなかったことがあったため、お互いに相談できる時間と場の確保が必要である。			
3. 今後の取り組みについて			
学期毎の活動内容報告や年度初めの呼びかけにより、読み聞かせボランティア会員数は年々増加傾向にあり活動内容も定着してきたが、より充実した読み聞かせにするためにお互いの情報交換を密にしたり、勉強会をしたり等研修を深めて行けたらと思う。学校及び家庭での読書習慣の更なる定着を図りたい。			
4. 要望・その他			
助成金をいただいたことで、児童の読書活動が広がり有効に活用することができました。ありがとうございました。			

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 ( 天草市立栖本小学校 )	児童生徒数 ( 95 ) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 50,000円 単P その他 20,114円 (図書券、寄付) 計・・・ 70,114円	(支出) 図書費として70,114円
2. 活動内容・成果・反省	
<p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせの会の勉強会</li> <li>・5月の連休・夏休みに「親子ふれあい読書」を推進</li> <li>・毎週の読み聞かせの実施</li> <li>・11月お話し会の実施</li> <li>・読み聞かせの本の表紙を展示</li> <li>・読み聞かせ交流会への参加</li> </ul>	
<p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子ふれあい読書で、「ゆったりした時間がもてた」「子どもへの理解が深まった」等の感想が多く寄せられた。</li> <li>・お話し会のペープサートや背景作りに、時間をかけて念入りに作ることができた。お話し会後の児童の感想には、「分かりやすかった」「楽しかった」等が多く、大好評であった。</li> <li>・勉強会を行ったことで全員のスキルアップと相互理解が深まった。</li> <li>・学校図書の貸し出し目標が達成できた。</li> <li>・読み聞かせに使った本の表紙を掲示することで、子どもたちの読書意欲の向上につながった</li> </ul>	
<p>◎反省</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話し会後の勉強会のあり方について、結論が出ないままになってしまっている。</li> <li>・読み聞かせの本を掲示したが、読み聞かせの本の購入につながらなかった。</li> <li>・他の保護者への活動報告が十分にできなかった。</li> <li>・学年に応じた読書内容の提案が充分になされていない等、読書の質の向上が課題である。</li> </ul>	
3. 今後の取り組みについて	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会を継続して行っていく。</li> <li>・読書の質の向上に向けて、学年毎のおすすめの本の紹介する等の対策を考える。</li> <li>・保護者の方々へ活動内容を紹介し、会員を増やす。</li> <li>・ボランティア交流会へ積極的に参加する。</li> </ul>	
4. 要望・その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動費をいただいたことで、児童用の図書を昨年より多く購入でき、貸し出し量の増加につなげることができた。</li> <li>・中間報告会に出席し、他校の方々との意見交換ができたことが一番の収穫であったように思う。もっと多くの学校へ、この活動を知っていただけるような広報活動をされたらと思う。</li> </ul>	

## ふれあい読書研究会報告書

平成27年度

単位PTA名（八代市立昭和小学校）	児童生徒数（51）人					
1. 予算執行状況（収入・支出）						
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">(収入) 県Pより 50,000 円</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">(支出) ふれあい読書活動経費 23652 円</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">50,000 円</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">図書購入費 26348 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50,000 円</td> </tr> </table>	(収入) 県Pより 50,000 円	(支出) ふれあい読書活動経費 23652 円	50,000 円	図書購入費 26348 円		50,000 円
(収入) 県Pより 50,000 円	(支出) ふれあい読書活動経費 23652 円					
50,000 円	図書購入費 26348 円					
	50,000 円					
2. 活動内容・成果・反省						
<p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA役員（母親学級と学級委員）による読み聞かせボランティア 今年度から、毎月第1木曜日の朝、保護者による読み聞かせを実施した。 市立図書館長による読み聞かせ講習会も開催した。</li> <li>・1対1読み聞かせ及びペア学級読み聞かせ 朝自習に6年生が1年生に1対1での読み聞かせを実施。また、1年と6年、2年と5年、3年と4年というペアを組んで、学校全体で3回、ペア学級読み聞かせ会を実施した。</li> <li>・給食の時間に図書館司書支援員の朗読を聞く。 毎週（木曜日）にお昼の放送で本の朗読を聞いた。</li> <li>・八代ハッピーブックの取り組み実践。 低学年は100冊、中学年は80冊、高学年は60冊を目指して八代市が必読書に指定している本や自分の好きな本を読む。3月には全児童が達成の見込みである。</li> <li>・父ちゃん読み聞かせ 持久走大会、もちつき大会（日曜実施）の朝、父親（4人）による読み聞かせを低学年（1・2・3年）高学年（4・5・6年）で実施した。</li> </ul> <p>◎成果</p> <p>ふれあい読書の実践により、保護者・家族と子どもたち同士のふれあいの絆がさらに深まった。今年度、初めて取り組んだ「父ちゃん読み聞かせ」や「ペア学級読み聞かせ」では、子どもたちの喜ぶ顔があふれ親子のふれあいと子ども同士のふれあいに大きな成果があった。 ふれあい読書の取り組みで読書貸出数も増加し、読書が学力の「読む力」の礎にもなった証として、県学力調査の数値も向上している。</p> <p>◎反省</p> <p>今年、初めて取り組んだ活動の継続を来年度は見通しを立てて取り組みたい。</p>						
3. 今後の取組について						
さらに効果的に実施するために教育課程やPTA活動の中に位置づけて、無理のないように全職員や全PTAの共通理解のもと継続・発展させていく。						
4. 要望・その他						
今後もふれあい読書を充実させていただくために、これからも本事業を継続していただきたい。3年後の委嘱も積極的に希望いたします。今年度の委嘱に学校・PTA一同心から感謝いたします。						

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名 (人吉市立人吉西小学校)	児童生徒数 (252) 人
<b>1. 予算執行状況 (収入・支出)</b>	
(収入) 県P ふれあい読書研究活動費 単P ¥50,000- その他	(支出) ディスプレイラック(本棚) ¥17,172 お羽め100選本棚補修 ¥8,856 PTA文庫 書籍購入費 ¥12,528 読書回覧用手提袋購入費 ¥11,444
<b>2. 活動内容・成果・反省</b>	
◎活動内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お羽め100選本棚の補修、配置の見直し。</li> <li>・ PTA文庫設置の為、本棚設置、選考。</li> <li>・ 中間報告会より、学級内の本の回覧に向けた準備。</li> </ul>	
◎成果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本棚補修：木製棚の掃除から、サビ止め剤の塗り直しを行い、にこやかな雰囲気を作れた。カラーボード等による補修に変更、明るく見易くなる。</li> <li>・ PTA文庫冊数が少ないので、おと囉やにいい本と選り取り、立派な読み物を探した。</li> </ul>	
◎反省 <p>主にPTA役員中心で活動を行ったので、自然と役員の子供も本の興味は上向きになると思われる。その観点から、保護者が読書に親しみることが有効ではないかと考え、近々おと囉やから、学級内の本の回覧を実施するべくおと囉やと話し合っている。</p>	
<b>3. 今後の取り組みについて</b>	
学校が決めた、限られた選考の元では、子供も本の興味、関心に十分にたえられていないと認識があり、PTA文庫をとも考えたい。そのうち、ハード面よりも今子供も本の何に興味があり、保護者が一緒に楽しむことができるのか。そういう視点で、本の回覧で同じ本で読んだ本を話し合うなど、読書環境にも取り組んでいきたい。	
<b>4. 要望・その他</b>	
グリム童話や低学年や小学生が読めるようなハードウェア、勧善懲悪のストーリーで、現実の原書はもとより、著者と関わり、又映画では本編とは別にスピンオフ映画がよく聞かれています。そこで、子供も読める良くて知事主人公ではない、脇役を主人公にしたようなストーリーや、5巻以上のマンガ、想像画、イラスト、創造力を試せる行事がほしい。 <p style="text-align: center;">募集</p>	

# ふれあい読書研究会活動報告書

平成27年度

単位PTA名（ 錦町立一武小学校PTA ）	児童生徒数（ 226 ）人
<b>1. 予算執行状況（収入・支出）</b>	
（収入）県P 50,000円 単P       0円 その他     0円 50,000円	（支出）テーブルクロス 21,000円 ラミネーター     19,000円 "     シート       10,000円 50,000円
<b>2. 活動内容・成果・反省</b>	
◎活動内容	
○「本・大好き」な子どもを育てる。～学校目標冊数25,000冊の達成を応援する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回（7月～2月、7回）朝自習の時間にPTA読み聞かせ活動を行う。</li> <li>・読書活動の様子をお便り等で広報する。また、町立の図書館と連携した取組を行い、読書活動を奨励する環境を作る。</li> <li>・図書室が明るく楽しい環境になるように設営を工夫する。</li> </ul>	
◎成果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ活動により児童の読書への興味・関心が高まっている。読む側も児童が熱心に聞き入る姿や「楽しかった」「ありがとうございました」などの言葉に満足して帰ってもらっている。</li> <li>・保護者に学校で取り組んでいる読書活動について周知したことで、毎月2冊の家庭読書（うち読み）を達成することができた。また、町立の図書館と連携した取組も、親子で図書に触れる機会を増やすことに効果があった。</li> <li>・図書室のテーブルクロスを一新したことは児童に好評であった。</li> <li>・1月末現在で、読書冊数25,993冊を達成した。</li> </ul>	
◎反省	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ用の（大型）絵本や紙芝居の絶対数が不足したり、古くなったりしている。</li> <li>・家庭によって読書活動への理解や取組に温度差・格差がある。</li> <li>・図書室にある机や書架、コーナーにある畳などが古くなってきている。児童の手作りの掲示物を定期的に交換するなど、明るく楽しい雰囲気図書室を作りたい。</li> </ul>	
<b>3. 今後の取り組みについて</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間読書冊数を3万冊に上げ、様々なアイデアを出して達成に向けて挑戦したい。</li> <li>・児童が読んだ本の感想や絵を保護者に送る「読書郵便」や「ブックノート」などの活動を通して、家庭でも読書についての話題が広がるような取組を進めていきたい。</li> <li>・中間報告会の情報交換の際に知った、家庭にある不要図書の回収や父親による読み聞かせ活動など、今後もPTAでできることに取り組んでいきたい。</li> </ul>	
<b>4. 要望・その他</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は児童の読書活動の推進・活性化にとってもよい事業である。中間報告会の情報交換で各校のいろいろな取組を知ることができ、大変参考になり刺激にもなった。また、助成金で古く破れが目立っていた図書室のテーブルクロスをすべて新調することができ大変ありがたかった。</li> </ul>	

# ふれあい読書研究会

平成28年2月29日発行

熊本県PTA連合会

会	長	中村 慶治
家庭教育担当副会長		野中 志真
家庭教育委員長		下田昇一郎